



No.92

今年も、昨年結婚した新婚さんから幸せそうな写真入りの年賀状が届きました。“末永くお幸せに”と願いますが、やがて子供が誕生すると、喜びの反面、教育資金も心配になります。文部科学省が2年ごとに調査している「平成22年度子どもの学習費調査」によると、幼稚園3歳から

幼稚園から高校までの学習費

すべて公立の場合で
総額500万円以上

高校3年までの15年間について、各学年ごとの「学習費総額」をケース別に単純合計すると、ケース1の「すべて公立」の場合は約503万9千円となっています。また、ケース2の「幼稚園だけ私立」の場合は約598万7千円、ケース3の「高等学校だけ私立の場合」は約661万8千円、ケース4の「幼稚園および

高校が私立」の場合は約756万7千円、ケース5の「小学校だけ公立」の場合は約1,002万7千円、ケース6の「すべて私立の場合」は約1,701万6千円となっています。なお、すべて公立とすべて私立の差は約3.4倍となっています。

さらに、大学に進学となると……やはり早めの準備が必要ですね。

幼稚園3歳から高等学校第3学年までの15年間の学習費総額

文部科学省「平成22年度子どもの学習費調査」

区分		学習費総額				合計
		幼稚園	小学校	中学校	高校	
ケース1	すべて公立					5,038,522円 (公→公→公→公)
ケース2	幼稚園だけ私立	662,340円 (公立)	1,821,397円 (公立)	1,379,518円 (公立)	1,175,267円 (公立)	5,987,100円 (私→公→公→公)
ケース3	高校だけ私立					6,618,498円 (公→公→公→私)
ケース4	幼稚園および高校が私立					1,610,918円 (私立)
ケース5	小学校だけ公立					10,027,179円 (私→公→私→私)
ケース6	すべて私立					17,016,469円 (私→私→私→私)

この調査は、「保護者調査」と「学校調査」の2種類で構成されており、それぞれの調査費用の範囲は次のとおり。

(1) 保護者調査

- ① 学校教育費：保護者が、子どもに学校教育を受けさせるために支出した経費（通学費を含む）。ただし、学校調査で調査される経費を除く。
例) 学用品費、体育用品費、楽器等購入費、実験実習材料費、クラブ活動費、通学費など
- ② 学校外活動費：保護者が、子どもの学校外活動のために支

出した経費。

③ 世帯の年間収入：世帯全体の1年間収入（税込み）。

(2) 学校調査

- ① 学校教育費：保護者が、子どもの教育のために、学校及び学校教育関係団体に納付あるいは寄付した経費。
例) 授業料、保育料、入学金、修学旅行費など
- ② 学校給食費：幼稚園・小学校・中学校において、保護者が給食費として学校に納付した経費。